



Dream

2012 年 9 月号

Vol.45-3 2012.9.1

Bulletin

会長標語

やっぱり ワイズでしょ!

国際会長主題 「世を照らす光となろう」

Philip mathai (インド)

アジア地域会長主題 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」

Oliver Wu (台湾)

西日本区理事主題 「先頭に立ってワイズの光を輝かそう」

成瀬 晃三 (名古屋クラブ)

中部部長主題 「前へ! 声を掛け合い」

荒川 文門 (名古屋南山クラブ)

クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」

今月の聖句

ハレルヤ。幸いなことよ。主を恐れ、その仰せを大いに喜ぶ人は。その人の子孫は地上で力ある者となり、直ぐな人たちの世代は祝福されよう。繁栄と富とはその家にあり、彼の義は永遠に堅く立つ。主は直ぐな人たちのために、光をやみの中に輝かす。主は情け深く、あわれみ深く、正しくあられる。しあわせなことよ。情け深く、人には貸し、自分のことを公正に取り行なう人は。彼は決してゆるがされない。正しい者はとこしえに覚えられる。

詩篇 112 篇 1 節～6 節

強調月間 Menettes

今月はメネット活動強調月間となっています。メネットをお誘いくださって例会参加をお願いします。

9 月例会ご案内

◎9 月第 1 例会

日時：9 月 14 日 (金) 18:45～20:45

会場：ラ・スース ANN Tel.052-950-0280

担当：柴田洋治郎君

開会宣言・点鐘 鈴木一弘会長

ワイズソング

5 つの信条 山村喜久君

報告

食前の感謝 八木武志君

一会食

卓話：「人を抱擁する空間」

講師：笠嶋淑恵氏

笠嶋建築工房 一級建築士

名古屋大学はじめ多くの国公立大学で非常勤講師を歴任。

多くの作品を制作し、建築関係の賞を多数受賞、名古屋キリスト教社会館生活支援センター「びぼっと」も作品の一つ

閉会宣言・点鐘 鈴木一弘会長

◎9 月第 2 例会

日時：9 月 21 日 (金) 19:00～20:00

場所：名古屋 YMCA 会議室

10 月第 1 例会担当鈴木一弘君

◎根の上まつり

日程：10 月 8 日 (月・祝)

場所：根の上キャンプ場

7 日 (日) にワークと前夜祭を行います。

詳しくは次月号で

◎ピースフルサンデー (南山バザー)

日程：10 月 28 日

会場：南山 YMCA

名古屋東海クラブは例年好評の「チヂミ」を提供します。

参加と協力をお願いします。

*今年も十勝ジャガイモファンドを実施予定です。ご協力をお願いします。

8 月報告 (8 月 17 日現在)

在籍者：正会員 19 名 広義会員 1 名 出席者：18 名 メネット 4 名 出席率：94.7%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持つと、義務はすべての権利に伴う。

「心のケア」

8月第1例会 8月10日(金)



講師：宗方比佐子氏

今月は金城学院大学教授の宗方先生を招き、今年度西日本区メネット事業主任の野村靖子さんの国内プロジェクト「心のケア」をテーマに卓話をうかがった。多数のゲストを迎えたなかで、松本ひかりさんに感想を書いていただいた。

「こころのケアを考える」 松本ひかり

東日本大震災から1年を過ぎた今、被災地以外の多くの人々にとってあの震災はすでに”過去”となっていて、少しずつ忘れられている気がします。しかし、私たちにとって東日本大震災は決して忘れてはいけない出来事であり、そしてこれから先もずっと関わり続けていくべきことだと思います。どんな形で被災した方々と関わっていけるか、と私は日頃から考えていました。そんな話を母にしていた時に今回の“こころのケアを考える講習会”の話を聞きました。

今回の講習で、薄っぺらな気持ちや知識で被災した方々に接するべきではないと感じました。私たちの言葉や言動一つひとつが大きな意味をもち、相手を笑顔にすることも、心の傷をさらに深くしてしまうこともあるからです。

私には、こころのケアに関する知識がありませんでした。被災地に行き被災者の方々と接しても、心の傷をより深くしてしまったかもしれません。

しかし、今回の講習で“こころのケア”がどういうものなのかを少し学ぶことができ、知識がゼロではなくなりました。そして、これからも少しずつでも“こころのケア”の正しい知識を増やしていき、被災者の方々の支えになりたいと考えています。多くのものを失い、悲しみ、心に傷を負ってしまった人たちに寄り添い、支援していくことが、今私たちが行っていくべきことだと思います。

支援をしたいけど何をしたらいいのかわからない、という人たちは多くいるはずです。そういう人たちにまず“こころのケア”について知ってもらい、そして学びたいという人を増やし教育していくことが、今後大切なことだと思います。私は“こころのケア”は次の時代を担っていく私たちの世代が、前向きに取り組んでいくべきだと考えています。



会長メッセージ ③

会長 鈴木一弘

『9月の空』(高橋三千綱第79

回芥川賞)の主人公の勇は、剣道のもつ緊張感を「世界で最も信用できることの一つ」として熱中する。高1の夏休み、剣道だけの世界に不安を感じ、強化合宿に参加せず一人旅をするが、休み明けに「遅れ」を取り戻そうと、また練習の日々が始まる・・・。

8月第1例会は、メネット、四日市クラブ、名古屋クラブ、インターアクトの参加により、盛会となり各位に感謝申し上げます。また、第2例会後の納涼会も多くの方が集まり感謝です。9月は、勇のように、夏の宴の後の「失われたものを取り戻す」、そのような月なのかも知れません。ワイズ活動も10月、11月と続く活動・イベントに向けての大事な準備期間ですね。

8月18～23日に行われた京都橘大学心理学科主催「福島こどもキャンプ」では、京都YMCA、京都ウエストクラブの「至れり尽くせり」のご支援で、伊達市、相馬市から、さらに伏見区に避難した子供達が、宇治の川と琵琶湖で水遊びを楽しみました。「ワイズの友情」を実感したひと時でした。

また、私自身も学生YMCAの引率で9月7日～10日にかけて福島南相馬市～石巻へ(子どもプログラム支援)、13日～16日は御殿場・東山荘で夏期ゼミナールと。私の暑い夏はもう少し続きます。

<第56回YMCA主催名古屋市内中学校バスケットボール大会に感じる> 長谷川和宏

56年目を迎えた名古屋YMCA市内中学生バスケットボール大会が今年も約3000名の中学生が参加して市内各所で開かれた。規模といい、運営指導に当る教員指導者の熱意といい、全国に類をみない56年間の継続性は夏の風物詩というには凄すぎる。バスケットボールは130年前、アメリカのYMCAが考え出したスポーツ。冬に室内で行えるスポーツとして体育館に桃の籠を下げ、サッカーボールを入れ合う、今のバスケットボールの原形である。名古屋YMCAがこの大会を開催し続けるのは「若い世代にうんとバスケットボールをプレーしてもらい、次の世代に引き継ぎ、何代も何代も受け継いでもらいたい」という創案者でYMCAスタッフ：ネイスミスの願いを今日の使命と考えているからでしょう。これを突破口に今こそ中学生の、中学生のためのYMCA活動を考えてみたい。



YMCA 名古屋市内中学校バスケットボール大会・中村スポーツC

8 月第 2 例会報告

8 月 17 日 (金) 19:00~20:00 YMCA ロビー
出席: 12 名、野村メネット、松本メネット

7~8 月に行われた行事の報告の後 根の上ワーク

①今後の 8 月の予定: 福島親子支援

キャンプ: 京都橘大学 8/18~24

根の上ワーク: 8/18・19 日韓ユ

ースセミナー: 8/20~24 東田団長

中部部会・評議会・メネットアワー: 8/26

②9 月の予定:

第 1 例会: 9/14 担当 柴田君

卓話「人を抱擁する空間」

講師: 笠嶋淑恵氏 (一級建築士・笠嶋建築工房)

第 2 例会: 9/21 YMCA

根の上ワーク: 9/15or16 (未定)

③じゃがいもファンデ (十勝)

9 月第 1 例会で注文集計、料金は昨年並み

④特別会計代行の件 (9 月第 2 例会で協議)

鈴木浩之君は体調不良のため当分出席できない
と報告があり、特別会計代行を置くことにした。

⑤10 月の予定

第 1 例会: 10/12 担当 鈴木一君

秋の根の上まつり&ワーク: 10/7・8

ピースフルサンデー (南山バザー): 10/28

今年も「チジミ」担当山田君

<例会後、新栄の「笑門」で懇談会を持った>

国際大会参加報告

ノルウェイのスタンバンケルで開催された国際大会に出席してきました。盛夏の中を涼しい北欧でというと格好がいいのですが大会場のお天気は日本の政治情勢のように、時間毎に変化し一日のうちで晴・雨・曇りと何でもありで朝夕かなりの寒さでした。

メネット事業については特別にセッションが開かれ、各国から 40 名程の参加でした。ワイズの頑張れ日本のプロジェクトについて、ご協力のお礼をべると共に、日本 YMCA 同盟作成の DVD (一部英語版) を上映しました。上映には事務局の大変

なご理解とご支持があり実現しました。参加者から大きな評価を受けました。続けて東・西メネットの動向を説明し、世界中のメネットから協力の握手を受けてきました。
(野村靖子)

第 16 回中部部会

第 16 回中部部会が 8 月 26 日 (日)、120 名余の参加者を得て名鉄ニューグランドホテルにて行われました。部会に先立ち評議会、メネットアワーが行われ、13 時 30 分荒川中部部長の開会宣言・点鐘で第 1 部式典が始まりました。続く第 2 部講演会は「音楽が脳機能、自律神経に与える働き〜音楽療法の立場から」と題して近藤真由氏を講師に、普段なんとなく感じている音楽の効能について、科学的な視点で分析・整理された研究成果を聞き、すっきりした気持ちになりました。

また、トーンチャイムを使って、その自然な療法の一端を体験することができました。音楽療法に医療保険や国家資格が付与される日まで、音楽療法でただ一人の医学博士号を取られたという近藤先生の今後の活躍に期待したいものです。

第 3 部のフェローシップアワーは例年通り和気藹藹の中で様々のアピールも賑やかに行われ、この部会が今後の各クラブのエネルギーになることを祈りつつ 17 時 30 分閉会しました。ホストクラブの南山クラブの皆さま、ありがとうございました。

(松本 勝・記)



荒川中部部長・開会宣言 フェローシップアワー 近藤真由氏

<中部メネットアワー>

メネット事業主任野村靖子

第 16 回中部部会に併せてメネットアワーが開かれました。メネットアワーのテーマは『音楽が持つ「癒し」の効果』でした。これはメネット事業主任の東日本大震災の被害者に寄り添うプログラムに通ずるものでした。主講演者は東海大学専任講師の音楽療法士近藤真由氏でした。

最後に全員で「ふるさと」を合唱しました。指揮は橋爪圭子メネット。

東海クラブからは 5 人のメネットの出席、メンがファンデ作りの売り子として大活躍でした。

お誕生日おめでとうございます

メ ン 9月27日 長谷川和宏君
 9月28日 橋爪良和君

今月の西日本区強調月間は**Menettes (メネット) です**

「各クラブ会員は例会にメネットを誘いましょう。
 Have Fun with Menettes メネットと共に楽しく。」
 西日本区メネット事業主任

野村靖子さん (名古屋東海クラブ)

「東海クラブだより」

◇第1例会 (8月10日) の開催が今期から金曜日
 に変わって、初めての例会となった。それにふさわ
 しく (?) ゲストが多数参加され、四日市クラブ、
 名古屋インターアクトクラブ各3人、名古屋クラブ
 2人に加え、メネットも4人にコネット1人が顔を
 見せ、総勢30人の大所帯の例会となった。

◇四日市クラブの若松氏他から来年6月22・23日
 に名古屋で開催の西日本区大会 (会場・名古屋能楽
 堂・キャッスルH) に向けてのアピールがあり、コ
 ホストの東海ワイズにも協力支援の要請があった。
 ◇遠藤彰一さんがYMCA会員継続25年の表彰が
 日本YMCA同盟からあり表彰状がおくられた。
 また、野村靖子さんに西日本区から事業主任の任命
 状が、長谷川和宏さん、野村秋博さん、鈴木孝幸さ
 んに委員の委嘱状が手渡された。

◇グランパスクラブが「仙台・被災地応援ツアー」
 参加者を募集している。11月3～4日。詳しくは会
 長まで。 (菅沼東平・記)

会費納入のお願い

会費 (月額) 7,000 円

(年額) 84,000 円

一般会計 振込銀行口座

三菱東京UFJ銀行

鳴子 (なるこ) 出張所

普通3542610

口座名義 名古屋東海ワイズメンズクラブ

		8 / 10 第 1	8 / 17 第 2	8 / 26 部 会	8 / 19 根 上		Fund Point
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○	○	○		
3	伊藤 貴久	◎		◎			
4	遠藤 彰一	○	○	○			
5	柴田洋治郎	○	○				
6	菅沼 東平	○					
7	杉山 敏雄	◎	○	◎	③		
8	鈴木 一弘	○	○	○			
9	鈴木 孝幸	○					
10	鈴木 浩之						
11	野村 秋博	◎	◎	◎			
12	橋爪 良和		○	◎	○	M	
13	長谷川和宏	○	○	○			
14	服部 敏久	○					
15	東田 美保	○	○	○			
16	深川 直		○			M	
17	松本 勝	③	◎	◎			
18	八木 武志	○	○	○	○		
19	山田 英次	○					
20	山村 喜久	○		○			

◆2012～2013 年度クラブ役員

会 長：鈴木一弘 副会長：山村喜久 書記：
 八木武志 直前会長：柴田洋治郎 一般会計：深川
 直 特別会計：鈴木浩之 会計監査：浅野猛雄
 連絡主事：東田美保 メール委員：鈴木一弘
 YMCA サービス・ユース：柴田洋治郎・伊藤貴久
 EMC：浅野猛雄・山田英次 地域奉仕・環境：
 松本 勝・服部敏久 交流：野村秋博・橋爪良和・
 鈴木孝幸 ファンド：山村喜久・遠藤彰一
 広報・ブリテン編集：菅沼東平・深川 直・八木武
 志 (発送)：浅野猛雄・長谷川和宏
 根の上担当：山村喜久・杉山敏雄・八木武志

メネット連絡員：松本淳子

◆西日本区役員・委員・中部役員

メネット事業主任：野村靖子 メネット書記：松本
 淳子 メネット会計：杉山由香里 ワイズメンズ
 ワールド編集委員長：野村秋博 区組織検討安全
 対策委員：鈴木孝幸 中部直前部長：長谷川和宏
 中部EMC事業主査：松本 勝